

シラバスの教科書と参考書について

【ご意見・ご要望】（投稿日：2018年4月10日）

KULASIS のシラバスにおいて、一部の講義（例えば、確率論基礎や微分積分学続論Ⅱーベクトル解析など）において、教科書はその講義の教授が1人しかいないのに「教員ごとに指示する」と書かれており、参考書は「授業中に紹介する」と書かれています。

また、これらの講義は初回授業において、ガイダンスだけでなく講義も始まることが多いため、教科書や参考書なしに授業中に理解しきることが大変難しくなっています。

これでは初回から講義を行う必要性がなくなってしまいます。

シラバスに教科書と参考書をすべての講義においてあらかじめ指定してもらうことを要望しますので、よろしくお願ひします。

【回答】（回答日：2018年7月12日）

（教育推進・学生支援部教務企画課）

ご意見をありがとうございます。

シラバスの教科書の表示について、複数クラスで共通のシラバスを設定している科目において、1クラスの担当教員が1名の場合も「教員ごとに指示する」という表現を使用している例がありました。

いただいたご意見を基に、教科書の指定時期を含め、シラバスの改善を検討させていただきます。